

## 業務名「道内大学研修」( 担当者 ○○ )

## 1 仮 説

- (1) 本物の研究を知る（体験する）ことにより、科学に対する好奇心が高まる。
- (2) 創造性・独創性が高まり、探究活動に対する意欲が高まる。
- (3) 実際に研究の現場に出向くことにより、未知の事柄を探究する姿勢が養われ  
広い視野を持てるようになる。

## 2 ねらい

- (1) 専門の研究機関（大学）で、本物の研究を知る（体験させる）ことにより、  
科学に対する好奇心を高める。
- (2) 体験を通して、創造性・独創性の育成及び研究開発意欲の育成を図る。
- (3) 実際の研究の現場を見ることにより、広い視野を持つ人材を育てる。

## 3 内 容

## (1) 日 時

令和7年11月27日（木）～11月28日（金）（1泊2日）

## (2) 研修場所

北海道大学（札幌市）

## (3) 講 師 5講座（決定）

工学研究院応用物理学部門ナノバイオ工学

准教授 内田 努 氏

農学研究院 基礎研究部門 応用生命科学分野

教授 奥山 正幸 氏

工学研究院 応用化学部門 分子機能化学分野

准教授 磯野 拓也 氏

人獣共通感染症国際共同研究所 国際協力・教育部門

准教授 林田 京子 氏

獣医学研究院 獣医学部門 病原制御学分野

准教授 中尾 亮 氏

## (4) 引率教諭 5名

## (5) 行 程

11月27日（木）

7時15分 旭川西高集合

7時30分 旭川西高出発（貸切バス）

9時30分 北海道大学着・各研究室に移動

10時00分 各研究室へ移動（講義 10:00～14:00）

※昼食時間帯等は各研究室にお任せする（昼食費は生徒個人負担）

17時00分 終了（実習 14:00～17:00）

※研究室により多少ばらつきあり

17時15分 バスで宿舎へ移動

17時30分 宿舎到着

18時00分 夕食

19時30分 研修のまとめ、自由時間、就寝準備

23時00分 就寝・消灯

11月28日(金)

- 6時00分 起床  
7時00分 朝食・出発準備  
8時30分 宿舎発(バス)  
9時00分 北大着 研修のまとめ  
10時00分 研修のまとめ発表  
1班約20分(発表、質疑応答)  
12時30分～昼食(各自)・構内見学  
※昼食費は生徒個人負担  
14時00分 バス集合、出発  
16時00分 西高到着・解散

(6) 具体的な実施内容と参加生徒

11月27日(木)

- 【講座1】『ペットボトルで人工雪を作る』(結晶工学分野) 引率: \_\_\_\_\_  
講師 内田 努 先生  
参加生徒 \_\_\_\_\_ (5名)
- 【講座2】『酵素でオリゴ糖を作ってみよう』(生物・化学分野) 引率: \_\_\_\_\_  
講師 奥山 正幸 先生  
参加生徒 \_\_\_\_\_ (4名)
- 【講座3】『プラスチックやゴムを作ってみよう』(化学分野) 引率: \_\_\_\_\_  
講師 磯野 拓也 先生  
参加生徒 \_\_\_\_\_ (5名)
- 【講座4】『感染症を遺伝子検査で診断してみよう』(生物学分野) 引率: \_\_\_\_\_  
講師 林田 京子 先生  
参加生徒 \_\_\_\_\_ (6名)
- 【講座5】『北海道の寄生虫を科学しよう』(生物学分野) 引率: \_\_\_\_\_  
講師 中尾 亮 先生  
参加生徒 \_\_\_\_\_ (5名)

11月27日(金) 研修のまとめ 発表

助言 内田 努 先生  
「研究方法とまとめ方の視点について」

(7) 宿泊先 \_\_\_\_\_  
(〒 \_\_\_\_\_ Tel \_\_\_\_\_)

(8) 生徒費用 10,000円 (宿泊・バス代等)